

例会 NO 110

No 3- 25 1993. 1. 20 発行



1992~1993 RI テーマ
まことの幸福は
人助けから

RI 会長 クリスタ・ダクスターマン



Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1992~1993年度クラブ目標 “地域を見つめよう……地域にロータリーの輪を……”

❖❖❖❖ 第110回例会報告 (1/13) ❖❖❖❖

司会 SAA 佐伯 和廣

☆点 鐘 会長 赤尾 恭雄

☆ロータリーソング 「奉仕の理想」

ソングリーダー SAA 村上 久

☆お客様紹介

会長 赤尾 恭雄

青木 一雄様

(卓話講師)

久島 達也様

(東京多摩RC)

林 彰一様

(東京多摩RC)

秋山 和夫様 (多摩青年会議所理事長)

鈴木 邦彦様 (“ ” 直前理事長)

伊野 弘明様 (“ ” 副理事長)

馬場 孝幸様 (多摩青年会議所)

秋場 利子様 (多摩青年会議所)

飯島富美江様 (飯島会員令夫人)



☆会務報告 会長 赤尾 恭雄

*1/8(金) PM7時より多摩青年会議所新春賀詞交換会がサンピア多摩にて開催され、席上、昨年度の当クラブの協力に対して記念品の贈呈をうけましたのでご披露する。

ロータリーの歴史から見ても、青年会議所の存在は特に尊重すべきであり、当クラブの増強拡充及び奉仕活動には特段の協力

関係を構築する必要がある。本日は、青年会議所から秋山理事長、鈴木直前理事長ほか幹部の方々のご挨拶にみえていたが、今後一層の交流を深めたい。

*先に予告した通り、来る 3/12(金) 及び13(土) は新高輪プリンスホテルにて地区大会が開催される。

第1日の本会議には、会長、幹事、四大奉仕委員長、青少年奉仕委員長、3年未満の新会員が出席義務者となっている。従って、当クラブの場合は、殆ど全員が出席義務者である。更に、小倉ガバナーの特段の方針でもあるので、是非とも家族同伴、特に夫婦同伴の参加を推奨したい。

登録料 会員 8,000 円 (2日間共通)
家族 無料

R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 (第1日)
会員 15,000 円 家族 15,000 円

同晩餐会には、本年度役員理事及び次年度役員理事の夫婦同伴出席を極力推奨したい。以上、地区大会は地区における最大のイベントであり、ロータリーを学びロータリーを理解し、そしてロータリーを実感する最良の機会であるので、本年度は是非とも夫婦同伴の参加を重ねて推奨したい。なお、昨年の地区大会以降、新たにポール・ハリス・フェロー、ベネファクター並びに米山功労者になられた方は、大会第2日目

(3/13) AM8:00より同ホテル国際館/パミール北辰の間に朝食会が開催されるので、可能な限り家族同伴の出席をお願いしたい。

* 米山奨学会及びロータリー財団特別寄付について、配付資料の通り、再度、協力方をお願いしたい。

☆ 幹事報告 幹事 遠藤 二郎

* 昨年の最終例会において公示しました3名の入会推薦承認の件は、規程の期間内に異議の申し立てがありませんでしたので当クラブとしての入会を承認したものと致します。以後本人の入会を本格的にアプローチして実際に会員としてお迎えする努力をしていく段取りになりますが、これからは言うまでもなく増強委員の努力に期待します。

* クラブ定款および細則の遵守のお願い

① 会費の支払

年会費、その他、クラブ理事会決定の全員登録の場合の登録料。

② 例会の中途退席

やむをえぬ理由ある場合のみ認められますが、SAA委員長の許可を得られた場合のみ認められるので許可なき退席は欠席扱いになります。

③ 出席規定

半期通算MUも含めて60%クリアーする事、これは会員身分の自動的終結を定めている定款10条第5節に該当致しますのでくれぐれもご注意下さい。

当クラブも創立3年を迎えこのような問題が少しずつ出てきておりますが、できる限り円満解決を望むわけですが、役員会において慎重検討し理事会の決定をもって適切に処理したいと思っております。また当クラブの高野会員は法律の専門家でありますので定款細則の準用に当っては適用除外、猶予、仲裁などいろいろケースバイケースで方法があると思っておりますのでご相談したいと思います。

* 新年度全国ロータリー会員名簿制作に当り、住所等変更のあった方はお申し出頂きたい。

ロータリー全国名簿編集室1/31必着ですので当クラブ締切りは28日。

* 例会変更のお知らせ

東京西南RC (毎週火曜日例会)

1/26→27日(水) 3クラブ合同夜間例会に振替

3/30(火)→夜間例会に変更

3/9(火) → 3/12・13の第2750地区年次大会

4/13(火)→クラブ10周年記念式典

(4月以降は事務局に問い合わせ下さい)

☆ 委員会報告

★ 親睦委員会 親睦委員 宮本 誠

ニコニコBOX

久島 達也様(東京多摩RC)

あけましておめでとうございます。本年1年間よろしくお祈りします。次年度多摩RC、SAA委員長で25周年記念です。ご協力よろしく。

林 彰一様(東京多摩RC)

久しぶりです。本年もよろしくお祈りいたします。

中山 恒武 家内共々、誕生日祝をいただきましたので。

小坂 一郎 おかげさまで息子の大学きまりました。

飯島 裕美 今日は家内といっしょで。

足立潤三郎 昨日は、結果的に楽しいゴルフでした。新海さん又レイク相模お願い致します。

赤尾 恭雄 青木先生、ようこそ。そのほか大勢のお客様をお迎えして。

遠藤 二郎 お客様ようこそ、青木先生のお話楽しみです。

北村 幸彦 本日は卓話に青木先生をお迎え出来たので。

杉田 誠 お客様ようこそ。

大熊 将夫 久島さん、林さんようこそ今年もよろしくお祈りします。

萩生田茂夫 今年は親心を持ってゴルフでも海野さんをいじめない様にしたいと思います。

伊神 稔 新海さん、一昨日はお世話になりありがとうございました。

宮本 誠 何かイイコトないかなア。

森田 舞子 景気が少し上向に感じられるの

で。

田中 実 モンゴルのことがロータリーの友にのりまして。

小島周二郎(雑誌委員会) 今月号の「友」に

田中実会員の記事が掲載されましたので。

猪股 末男 今日楽しく出席出来ました。

吉沢 洋景 インフルエンザが大変はやっております。皆様気をつけて下さい。

以上合計 49,000円

★出席委員会 出席委員 城倉 正博
(出席報告)

	総数	出席	MU	欠席	出席率
本日報告	46	40	1	5	89.13%
前回訂正	46	43	1	2	95.65%

[出席免除者 1名]

[先週のメーキャップ]

吉田文夫(1/11 井の頭)

[今週のメーキャップ]

中山恒武(1/12 日本橋)

[欠席届者] 大松 誠二、内藤 實、

高野 範城、若林 滋和、永田 健作

★ロータリー財団委員会

委員長 小坂 一郎

本年度ロータリー財団の目標でありますポールハリスフェローは3名中4名達成しておりますが、ポールハリス準フェローの方が目標20名に対して未だ4名ですので本日皆様方に再度お願いの用紙をお配りしありますので多数の申し込みをお願い致します。



★ロータリー情報委員会

委員長 田中 実

新人研修会を2/13日に催しますので、出席義務としては、小坂会員以降の入会者は出席をしていただきたいと思ひます。又3年未満の会ですので多くの皆様方の出席をお待ちし

ております。時間、場所については後日連絡いたします。つづきましてアーサー・F・シールド著の「ロータリー哲学」、ガイ・ガンティ著の「ロータリー通解」をロータリアンの教科書と指定いたしますので、ぜひお買もとめ下さい。

▼【卓 話】▼

(講師紹介: プログラム委員長 北村 幸彦)

青木一雄コミュニケーション研究所

代表取締役 青木 一雄様

今日は、私は「とんち教室」の青木先生です。出席は既にお取りですので出席は取りませんが、今日は古い話をさせていただきます。

私が現役を離れる時に、庶務の者から青木先生



は日本の放送の歴史の中で一番長くアナウンサーを務めてこられたと云われまして、改めてびっくりし、又聴視者の方々に支えられて来た事をしみじみ感じました。最長不倒記録などと云われて、思った事は、人間「縁」だと、「出会い」だと思います。あと一ヶ月で76才になりますが、つくづく、人との巡り合いが今日の私を作っていると思ひます。

アナウンサーになった事自体が私にとってはある人との出会いでありました。私は以前は民俗学に興味がありましたが、戦前はこのような事では生活は出来ず、学校の教師になって両親の面倒をみ、好きな民俗学をやって行こうと考えておりましたが、当時放送局で民俗学に力を入れていると云う話を聞き、大学の先輩でNHKにおられる方を訪問しました。

日本の放送は大正14年に始まっていますが、その方はアナウンサー第1期生で、私には是非アナウンサーになれと半ば脅された形で説得されてしまった訳です。この先輩に会った事で私の一生は決まったという事です。私にとっては一大決心でしたが、成った以上はこの仕事を通して世間のお役に立つしかないだろう、ロータリークラブの歌と同じ「我等の生業」で、自分の仕事を一生懸命やる事が、世

間の為になる事だと思い、とにかくアナウンサーになろうと決心した訳です。最初の3ヶ月間、呼吸の仕方などアナウンサーの訓練はやかましいものでした。そして始めて新入社員として行ったのが大阪中央放送局、時の課長が松内さんと云うアナウンサーの大先輩ですが、例の早慶戦で「神宮球場 烏が3羽」と云う名文句を残した人ですが、その方の部下になった訳ですが、これも私にとって大変大きな出会いだと思っております。松内さんの部下になっていなければとくに私はアナウンサーを辞めていただろうと思います。この人の下で私はずい分シゴかれました。又今から思うと私は松内さんに騙されながら新入社員時代の修業をしたのだと思います。それが私の一生を決めたと思っております。自分がその道で苦勞してこられた方だけに若い人達への教育に掛ける情熱は大変有難いものでした。「小言は言うべし、酒は買うべし」で、良い処は誉め、悪い処は叱るべきだと思います。

清水次郎長も人の育て方が非常にうまかったそうです。「人前では誉め、裏で叱り、注意してやる」ともすると我々はこれが逆になってしまう様です。この様に私は良い先輩に恵まれて、又「とんち教室」と云う良い番組にも恵まれて永い間アナウンサーを務めて来られた訳です。それでも「とんち教室」が軌道に乗るまでの1年間は大変苦勞致しました。私はこれを風上げに例えるのですが、風が上がりてしまうと、後は電柱にでもしばり付けておけば良いのですが、上るまでは大変苦勞します。そんな訳で足掛け20年、無欠席は私だけで、当時の第1回のレギュラーは誰一人残っておりません。先生が一番若かったからですが、さすがに寂しいものです。

この永年番組を続けたおかげで、何年前になりますか、昭和天皇がまだお元気な頃、園遊会にお招きを受けた訳です。その時に私は

陛下から色々と教わった事が有ります。本日は時間の関係で、一つだけ話し致しますが、昭和天皇はなにしろ神様としての教育を受けてしまわれた方で、私は「最後の神様」と思っております。その方がお話しをする時、私共の様な者にお言葉を下さる時に、ちゃんと相手の目を見て話をして下さいます。この時の目が実にいい目なんです。何の邪念も無い目なんです。実にいい目なんです。正に観音様が我々を見て下さる時の目、その様な目だと思いました。これには私は大変感激いたしました。そして、園遊会の出席者に話し掛けながら段々私の方に近づいてこられる。私の前にこられた時、突然「君、あの番組は難しかったかね」と聞かれた。私はとっさのことで答えの用意もなかったのですが、そこは年を経たアナウンサー、「ハア、何せ落第生ばかりの生徒でしたから」とお答えすると、「ア、ソ、アハハハ」と笑われました。

「言葉はごまかせるが、目はごまかせない」若い人達に話をする。社員に話をする。この様な席で話をする。相手を本当に説得しようと思ったら、まず目を見なければならぬと思います。目は一生の信用です。

私は来月76才になりますが、どんなに元気な事を言っても、若者の様にはまいりません。私は「笑顔の美しい年寄りだ」「目の澄んだ年寄りだ」と云う様に成りたいと思います。これは一生の修業だと思っております。

この様な意味合いで、ロータリアンは世界的な使命をもっていらっしゃる訳ですので、これからもどうか、この地域社会の為に、世界の友人の為に「いい目で接する」。外国にお出かけになる事も多いと思います。言葉は通ぜずとも、目は分かるはずですので皆様も是非この修業をしていただければと思います。

本日は時間が無く充分なお話が出来ませんが今日はこれでおしまいと致します。居眠りが無くて有難う御座居ました。



東京多摩グリーンロータリークラブ

会長：赤尾恭雄 副委員長：津守弘範・委員：北村幸彦
幹事：遠藤二郎 杉田 誠・佐伯和廣・隅 耕造
会報委員長：奥田文夫 小島周二郎

事務局：東京都多摩市落合547
多摩センタービル7F
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

※例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤバンケットルーム

※例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30